

すてきな  
みんなの  
えがおが



ゆりぐみ

大阪市立墨江幼稚園

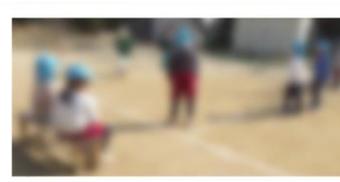
2026. 3 No.11

白熱！ドッチボール！

戸外ではドッチボールが盛り上がっていました。「グッパしよう！」「外野のジャンケンするで！」「わたし外野行く～」など、子どもたち同士で話し合いながらゲームが始まります。人数が足りないと「〇〇くーん！ドッチやらへん？」と友達を呼びに行く姿や「応援する！」と自分で役割を決めて楽しむ姿も見られます。

またばら組の子どもが仲間に入った時には「外野はゆり組がやる？」「ボールは転がした方がいいかな」と相手に合わせて遊び方を工夫して優しく関わっていました。小さな友達の気持ちを考えながら遊ぶ姿に成長を感じました。

自分たちで遊びを進める面白さや、みんなで作り上げていく充実感を味わうことで、友達とのつながりがさらに深まっています。この時期になると、教師は、遊ぶ姿を見守ることが多くなり、教師の役割が年少の時とは変わってきたなと感じて、子どもたちの成長が嬉しく思います。



お別れ会 ばらぐみさんありがとう！

ばら組が時間をかけて準備してくれていたお別れ会。一緒に「RPG」に合わせてパラバルーンをしたり、プレゼントをいただいたりしました。プレゼントは、ばら組が贈る相手を決めて考えてくれたメッセージ付きの写真立てでした。プレゼントは先生にも！私は保育室に、橋本先生は職員室のデスクに飾っています。この日の弁当は、ペアになったばら組と一緒に、どちらかの保育室を選んで食べました。

『ゆりぐみさん、いつも一緒に遊んでくれてありがとう』と言ってもらえて、ゆり組の子どもたちは嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

最後の参観

子どもたちは、幼稚園に保護者の方が見に来てくれる行事が大好きです。この日もお家の人と一緒にパラバルーンができるのを楽しみにしていました。終わった後、「運動会を思い出して感動しました」と感想を述べてくださった保護者の方がいました。私も胸がいっぱいになりました。ふれあい遊びはいかがでしたか？抱っこしてもらったり、ぐるぐる回ったり、子ども達が笑って甘えている姿が可愛かったです。幼稚園の間に体重は重くなり、背も伸びて成長を感じていただけただけではないでしょうか。次の日は腕が筋肉痛になりました。嬉しい痛みですね！

外の好きな遊びの時間では、前日の雨で園庭の状態が悪くドッチボールはできませんでした。保護者の方と一緒に対戦も考えていたので残念でした。



いよいよ、修了式を迎えました。おめでとうございます。  
毎日の送り迎えやお弁当、大変だったと思います。本当にありがとうございました。

子どもたちは幼稚園の生活で、自分の好きなことを見つけ、たくさん遊び、笑い、友達と思いを伝え合いながら、心も体も大きく成長しました。

ばら組、ゆり組の担任をさせていただき、子どもたちと共に過ごした2年間は、驚きや発見、笑顔にあふれたかけがえのない時間でした。一人一人が、元気で、一生懸命で、とても愛おしい子どもたちです。そんな子どもたちとの保育の中で、担任として、挑戦する姿を応援したり、できるようになったことを一緒に喜んだり、頑張る姿に胸が熱くなったりと、とても幸せな時間を過ごさせていただきました。

4月になれば1年生。新しい環境になり、ドキドキ不安になることがあるかもしれませんが、幼稚園で見つけた好きな遊び、友達と遊んだこと、挑戦したこと、できた喜び、楽しかった思い出は、これからの生活の自信になり、子ども達の背中をそっと押してくれたりする力になっていると思います。

保護者の皆様には、子どもたちのことを温かく見守り、園の教育活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。皆様と一緒に子どもたちの成長を喜び合えたことを嬉しく思っています。

子どもたちがそれぞれの場所で、自分らしくのびのびと輝きながら歩いていくことを心から応援し、願っています。

藤田麻優子